CADCity Ver.10.00 機能アップマニュアル

TANAK SYSTEM CO.,LTD.



ツールビュー機能切換スイッチ

機能切換スイッチに、右側のタブを追加しました。

従来のタグは下側固定でしたが、右側に変更できる機能を追加しました。



メニューの変更1

1 - 2

プルダウンメニューの変更

新規コマンド追加に伴い、シンボル処理コマンドを編集メニューに集約しました。

従来のコマンド位置は以下の表のとおりです。

旧コマンドの位置				旧コマンドの移動先		
77-06	シンボル起程	シンボルリスト	+	相 義	シワポルの周	シワポルリスト
		シンボル提導	→			シワボル規模
電線	シンボル処理	SY 参照	+	棚裏	シンボル処理	SY 後期
		海宇捕正	Ť			海宇補正
		3 YF	→			STR.
		316	→			316

十字カーソルの色彩と大きさを設定できるようにしました。

従来固定だった十字カーソルの色彩とサイズを任意に変更できるように変更し ました。

変更は [補助 / システム設定 / カーソル] で行います。



前回コマンドリスト1



前回コマンドリスト

前回コマンドリストに以下のコマンドが記憶されるように変更しました。

マウスアクションによる前回コマンドリストに

- ・新規図面
- ファイルを開く
- ・部品配置
- ・システム設定

が記憶されるように変更しました。



部品配置1

2 — 1

部品配置

部品配置コマンドの「埋込部品」と「参照部品」の機能に対応しました。

従来は「埋込部品」と「参照部品」のボタンが網がけ表示となっていましたが、 本バージョンより「埋込部品」と「参照部品」ボタンの選択が可能となりました。

□部品記置 1.倍率 』1.0000 1 2.角度 K 0.0000 1 3.基点変更 4.スタイル 5.一覧表示 6.部品選択 回前 適 7通常部品 8埋込部品 9.参照部品 0ゲループ Aドラッグ 日道常記録 0要素配置 D法線配置 E拡張強置

【埋込部品とは?】

部品ファイルから要素にグループ名称を付加する埋込図面として図面上に配置 します。

【参照部品とは?】 指定の部品ファイルの形状をファイルを開く時に必ず参照する参照部品として 図面上に配置します。

参照部品の含む図面は、開くときに必ずその部品を配置した時のファイルパス を参照します。

よって、そのパスに部品ファイルが無い場合、開こうとしてもエラーメッセージが表示され、その部品の部分だけが空欄となってしまいます。

ユーザー間でデータの受け渡しをする際には、フォルダ構造にまで気をつける 必要があります。

2 – 2

シンボル配置

情報付加したシンボルを参照したときに、その情報をGETし、これから作図するシンボルに 同様の情報を付加して配置することが可能となりました。

シンボル配置パネルに下図の[E]ボタンが追加されました。



コマンド起動時に[E]ボタンはグレーの網がけボタンをなります。

操作手順

- シンボル配置コマンドを選択し、既に情報付加が実行されたシンボルを参照し ます。
 - ② 既に情報を付加したシンボルを参照すると、網がけの[E]ボタンが選択可能 となります。
 - ③[E]ボタンをオンの状態でシンボルを配置すると、①でGETした情報を付加してシンボルが配置されます。
 [E]ボタンをオフの状態でシンボルを配置すると、①でGETしたシンボルに 情報を付加しない状態で配置します。(従来の配置機能です)

※詳細はオンラインマニュアルの「ファイル / シンボル配置」をご参照ください。

2-3

DXF/DWG 入出力

変換機能を拡張しました。 AutoCAD2005、2006のデータ入出力に対応しました。

> レイヤーに線スタイルが設定されている場合、本システムと AutoCAD 間で入出 力可能となりました。線スタイルとは、色彩、線種、線幅です。

【DXF/DWG入力-変換条件設定画面】

要	素属性変換表	
	全般 線種 寸法 色 レイヤー	
	🔲 塗りつぶし処理設定 🔲 ブロックをシンボルに入力する。	7
	☑ 未定義の線種が入力されたら、警告BOXを表示する。	線分
	□ レイヤー名に「ZUWAKU/SYUGAKI」或いは、「図枠/朱書き」があれば、図枠/朱書きレイヤーに入力する。	쀄間分
	本システムにないフォントの代替フォント DA ゴシック 💌	
	データ読み込み設定	
	○ カレント空間	
	□ 要素を含まれてないレイヤーは読み込まない。(レイヤーを詰める)	
	□ 非表示レイヤーを表示するように入力する。	
	■ DEFポイントレイヤーを読み込まないようにする。	
	🔲 レイヤ線スタイルを読み込む。	

【DXF/DWG 出力 - 変換条件設定画面】



0.

線幅の双方向間伝達は、AutoCAD2000以上からとなります。

2-4

Jw_cad 入力

対応バージョンがアップしました。

Jw_cad の入力対応バージョンが Ver4.20 にアップしました。

一括出力1



HDD 図面を一括出力する際に、シート名で出力できるようにしました。



バインダー図面をシート名で出力するチェックボックスを追加しました。

オンの時

選択したファイルに従属している全ての図面に保存しているシート表示名 を出力ファイル名として使用します。

オフの時

12:37

従来通り、ファイルの後ろに番号をつけて出力します。

「シート名で出力する」がオンの時、シート名に統一名称が存在する場合に は以下の警告ダイアログボックスが表示されます。

VI

取に同一ファイル名が存在してあります。 クリックした条件で警告ボックスを表示せず、ファイルを生成します。
三葉条件上書き シリアル番号付加 実換中止
無条件上書き :上書きをします。

シリアル番号付加:出力するファイル名の後ろに番号をつけて出力します。 変換中止:変換を中止します。

※警告ダイログボックスは一括変換中1回だけ表示されます。

図面文字列検索

検索条件を追加しました。

アルファベット、カタカナ、数字を全角半角の区別無く検索できるように 変更しました。



線端の黒丸・塗り四角・塗り矢印の出図方法を変更しました。

黒丸・塗り四角・塗り矢印を塗潰しで出力するように変更しました。 メーカードライバ及び標準ドライバの HPGL の場合にのみ有効となります。



カタログ出力 / 連続出力1

2-8

カタログ出力 / 連続出力

512 枚の出力制限を無制限に変更しました。

ファイルの出力制限をなくしました。



転送

全ての文字を指定のフォントで転送する機能を追加しました。

従来はベクトルフォントのみをフォント変更の対象としていましたが、本バー ジョンより全てのフォントを対象とするように変更しました。

【Ver9.5】	【Ver10.0】
色彩編集	色彩編集
ベクトル文字指定 ○ ベクトル文字 © フォント指定 フォント名 MS ゴシック ▼	フォント指定 © 変更しない © ベクトルフォントのみ変更 © すべてのフォントを変更 変更後のフォント MS ゴシック

フォントの選択候補に「DAゴシック」を追加し、TrueType フォントをベクト ルフォントに変換できるようになりました。



貼り付け1

3-2	貼り付け	

表モードの場合、エクセルの斜め罫線を要素化して入力するようにしました。

表モードのチェックボックスをオンに設定した場合、斜め罫線を要素として貼 り付けます。

 ✓ 表モード① ✓ 終点延伸(E) □ フレーム変更(U) 	
OK]

重複線消去

中心線を普通要素として扱うように変更しました。

設定ダイアログボックスの改造により、別コマンドで作図された中心線どうし の重複がある場合、処理対象とする、しないの選択が可能となりました。 また、従来の端点結合する、しないの項目もチェックボックスに変更しました。

設定	x
□ 端点結合する	
□ 普通要素、十字、中心線の組み合わせを処理対象にする	
▼ 同一グループのメンバを処理対象にする	
<u>売了</u> 取消 ヘルプ	

SY分解/SY消去1

3 - 4

シンボル分解/シンボル消去

ファイル / シンボル配置コマンド内の「分解」「消去」機能を単独のコマンドにしました。

編集 / シンボル処理に「シンボル分解」「シンボル消去」コマンドを新規追加 しました。

各コマンドを選択すると、シンボル配置コマンドが分解・消去のモードで立ち 上がります。操作手順はシンボル配置コマンドの分解・消去と同様です。





楕円

円弧近似の楕円・楕円弧を作図できる機能を追加しました。

楕円 CSB に「円弧近似」ボタンを追加し、円弧近似の楕円・楕円弧の作図を可能 にしました。

スプライン

円弧近似ボタンをオンにすると、分割数の欄が入力可能となります。 分割数には「4~100」の数値を入力します。

スプライン1

4 - 2

外部から取り込んだ近似線分群などを、Bスプライン化する機能を追加しました。

スプライン CSB に「スプライン化」ボタンを追加しました。

□ スプライン	1.線分	2.円 弧	3.B-スフ [®] ライン4.スフ [®] ライン1上
固前適	5.再作図	6.変更	7.設定

設定ダイアログボックス内に、指定した線分要素をBスプライン要素に変換後、 元の線分要素を削除するかしないかの選択チェックボックスが追加されました。

スプライン設定 🗾				
線分,円弧近似 補間分割数(B) <mark>3</mark> ▼				
▼ グループ化する(G)				
□ スムージング(平滑化)する(B)				
□ 線分要素をB-スプライン化する場合 線分要素を削除する(<u>D</u>)				
登録 取消 ヘルプ				

オフセット

要素指定方法に「中指定」を追加しました。



操作のプルダウンに「中指定」を追加し、CSB に「中指定」ボタンを追加しました。

寸法コマンド全般1

4 - 4

寸法コマンド全般

倍率の既定値変更・前回値クリアができるように変更しました。

従来、倍率の既定値は固定でしたが、編集が出来るように変更しました。 倍率の数値入力欄を右クリックすると下図のダイアログボックスが表示されま す。

が 7.公差	無し	↓ 8.接頭 無し	Ļ	9.寸法変更
н [а.ळळо	↓ mm	C.寸倍率 W 1.0000	Ţ	D設定

右クリック

CSB 既定値変更/前回値クリア		×
既定值		
	追加(<u>S</u>)	昇順(U)
1 0000 • 0 1000 • 0 2000 • 0 0100 • 0 0100 • 0 0500 • 2 0000 • 0 0500 • 0 0000 • 2 0000 •	挿入(ţ) 変更(<u>C</u>) 削除(<u>E</u>) 全削除(<u>A</u>)	<u>降編(D)</u> 加変更(M)
前回値		
E MENEZE (JUT 95	完了	取消

CSBの既定値変更 / 前回値クリアの設定ダイアログボックスは、従来から他コ マンドで表示されていたものと同様です。



注釈 2

新たに注釈2というコマンドを追加しました。 本コマンドで作図した注釈はグループで作図され、変更も容易に行うことができます。

注釈をグループで作成します。

また注釈の形状も3種類から選択することができます。



変更機能により、注釈を指定することで位置変更も簡単に行うことができます。



※詳しい操作方法はオンラインヘルプを参照してください。

文字検索1

4 - 6

文字検索

文字検索コマンドに SXF の禁則文字をチェックして置換する機能を追加しました。

□ 文字検索 1.SXF禁則	2.検文字	3.参照	4.換文字	↓ 5.参照
固前適 6.ルーベ	7.倍率 ₩ 0.0000 ↓ 倍	8.検索開始	9.置換 0.バス	A中止

「1. SXF 禁則」ボタンをオンにして検索を開始すると、SXF で禁止されている文 字列を自動的に認識し、変換定義された文字列に置き換えます。

他社からもらったデータ及び、自社で作図したデータは、このコマンドを実行 してから SXF 出力するとより正確なデータとして出力が可能となります。

グループ名称

グループに任意の名称をつけることが出来るようになりました。

グループ保存時に任意の名称を付加することができるようになりました。 グループ名をつける、つけないの選択は [補助 / システム設定 / グループ]の グループ作成で行います。

初期値はグループ名称をつけない設定になっています。

システム設定	
全般 開く・保存 自動パックアッフ [®] CSB 表示。	グループ グループ作成 区 グループ名入力ダイアログを表示する

グループ名入力ダイアログを表示するにチェックが入っている場合、グループ 作成コマンドで要素選択を実行すると、下図のダイアログボックスが表示され ます。

グループ作成	X
作成したグループの名前を入力:	
□ 次回からダイアログを表示しない(システム設定で変更可)	
OK キャンセル	

5 – 2

グループ編集

グループ編集 CSB に「階層解除」ボタンが追加されました。

指定したグループから単一要素または指定グループを解除します。

	グ編集	1.部分追加	2.部分解除 3.階層解除 0
E	前適	4.確認	

①すでに配置されたグループを指定します。

グループ化された要素にマウスを近づけると、要素が赤色ハイライトします。



②削除したいグループ内の要素を指定します。

③指定された要素が赤色表示され、その他の要素は元の色に戻ります。 確認のY/Nボタンが表示されます。

指定した要素のみ解除する場合はマウス左ボタンをクリックしてYにします。

マウス右ボタンをクリックしてNにするとサブグループがハイライトし ます。

④Nを続けると次のサブグループがハイライトします。

最上位階層のグループまで指定されるとグループ全体を解除します。



⑤マウス左ボタンをクリックして処理を終了します。

グループ操作1

5 - 3

グループ操作

グループ操作ダイアログボックスの位置とサイズを保持するようにしました。



ダイアログボックスの位置とサイズを保持します。 また、SHIFT+ESC でコマンドキャンセルが可能となりました。



朱書き操作

朱書きレイヤーごとの表示オン / オフ設定が可能となりました。

朱書き操作のダイアログボックスが以下のように変更され、各レイヤーごとに オン / オフの設定が可能となりました。

朱	書き操作			
	新規朱書きレ1	「ヤ作成」 既存朱書きレイヤの削除とコメント編集は 該当朱書き行をマウス右ボタンでクリック	ì	ます。
	朱書き	コメント	/	表示
	朱書き01	001		0
	朱書き02	002		X /
	朱書き03	003	N	0

朱書きコメント作図時に、通常要素の端交点を検出できるようにしました。 各朱書きレイヤーのプレビュー機能を追加しました。

<u>朱書き</u> 朱書き01		表示	
未書き02 未書き03	002	ŏ	********
-			

右クリックで表示されるポップアップメニューに「全表示」「全非表示」を追加しました。

朱書き	コメント		表示
朱書き01	001		0
朱書き02	002	コハル伊住	×
朱書き03	003	コメノロ開来	0
		BUD	
		A#=	
		+ 30/1	
		至非表示	
		Here have	
		电公向	

朱書きメニュー1

5 - 5

朱書きメニュー

朱書き操作の機能アップに伴いメニューを以下のように変更しました。

個別対応のため表示ON/OFFは全表示/全非表示に変更しました。



マウスアクション

マウスアクション使用時に、メニューが表示されるまでの時間を設定できるようにしました。

[補助 / システム設定 / マウスアクション]の表示までの時間で、設定します。



階層表示1

5 - 7

階層表示

部品配置コマンドが埋込部品・参照部品に対応したことに伴い、階層表示コマンドが新規追加されました。



階層表示コマンドは部品配置で参照部品、埋込部品と して配置された図面に使用されている参照部品と埋込 部品をツリー型の一覧で表示します。通常部品は表示 されません。

要素計測1



要素計測

グループを計測した時にグループ名も表示するようにしました。





システム設定全般

タブ型メニューから階層ツリー構造のメニュー方式に変更しました。 合わせて項目も追加整理しました。

	×
泉スタイル 文字スタイル 標準図面 出図範囲	線 端 入出力フォルジ キー定義 マウスアウハレ
般1 全般2 自動	バックアップ 表示 色彩 検出 カーソル
2 2加ールバーを生成する 2 (保存時に拡張層性が失われる時(1營告表示する
0791k	
 パックファイルを作成する FTP(保存時にパックファイルを作成 ファイル排他制御を行う 	作成元 ●報道
近開いたファイル	
ファイルを 20 王 (B設定	国建で表示する(1-20)
位置: ○ 自由 枠選択モード: ○ 標準型	○上側固定 ○下側固定 ○ Statio型
□ BSキーで前	回避択要素を検出する 🔽 最終後の更先を新回避択要先にする
が時設定	C 10 trach / 1721346
(* フルスクリーン起動)	○ 地元王のウイズ C地画的
	第二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
	<i>국</i> 노
し設定	
ム設定	
4設定 全般	全般
ム設定 全般 - 閉く・保存 - 合称のシックアッコッ	全般
ム設定 全設 開く・1保存 ・自動ハ [、] ックアッフ [®] - CSB	全般 モード設定 図面切り替えモート設定
ム設定 全設 開く・保存 ・自動バックアッフ [®] - CSB - 表示	全般 モード設定 図面切り替えモード設定 C CADCity C SXF C SXF詳細表示 C 図面切り替えモード の ウクルウ切り替えモード
ム設定 学校 開く・保存 ・自動パックアップ。 ・CSB ・表示 ・オーパービュー・ルーへ。	全般 モード設定 G CADCity C SXF C SXF詳細表示 C 図面切り替えモード設定 C アクラインウインク切り替えモード C アクラインウインク切り替えモード
ム設定 全設 聞い、保存 自動パックアッフ [®] CSB 表示 オーバービュールーへ [®] 色彩	全般 図面切り替えモート設定 C CADCity C SXF C SXF詳細表示 C 図面切り替えモート* C りんトウ切り替えモート* 詳細設定 アカティウルトウ切り替えモート*
ム設定	全般 El面切り替えモート設定 ● CADCity SXF SXF詳細表示 ● CADCity SXF SXF詳細表示 ● CADCity SXF SXF詳細表示 ● CADCity SXF SXF C ● CADCity SXF SXF C ● CADCity ● SXF SXF SA
ム設定	
ム設定	全般 モード設定 回面切り替えモード設定 C CADCity C SXF C SXF詳細表示 C 図面切り替えモード の クルウ切り替えモード 詳細設定 アカイウセルウ切り替えモード マ アンドッ作業領域を設定する 領域サイズ マ アイコンカイドを表示する 表示までの時間
ム設定 学び 開代・(保存 自動がや)がアップ CSB 表示、ビュールーへ [*] 色彩 様出 カーンリル 線スタイル 文字スタイル 緑端 神っていた 、 した の 、 の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	全般 モード設定 図面切り替えモード設定 ● CADCity ● SXF ● SXF詳細表示 ● 図面切り替えモード ● CADCity ● SXF ● SXF詳細表示 ● 図面切り替えモード ● アクラインドクセットやり切り替えモード ● ■ ● ● アクラインドクセットやり切り替えモード ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
ム版	
- 設定	全般 モード設定 図面切り替えモード設定 ● CADCity C SXF C SXF詳細表示 ○ 図面切り替えモード ● ウルトウ切り替えモード 詳細設定 ○ アクトウ化序葉領域を設定する マ アインが作業領域を設定する 領域サイズ 20000 和パイト マ アインが作を表示する 表示までの時間 図面許容誤差 図面許容誤差
よ該定 3. 該定 1. 1.	全般 ビード設定 図面切り替えモード設定 © CADCity SXF SXF詳細表示 ○ 図面切り替えモード F#細設定 ○ アウィウシルウ切り替えモード マアンドッ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 マアンドッ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 マアンドッ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 マアンドッ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 マアムウンドを表示する 表示までの時間 400 マロホンド・ドを表示する 20000 10.01
▲設定 を設定 間間、「保存 目動、やカアップ。 CSB 表示、オーバービュー・ルーへ。 色彩 を出し、シーンル 線スなイル 支字スタイル 線端 カーンリル 線端 ハ出リフォルが キー定義 マカスアウル3) 電響(型面面 出図範囲)	全般 モード設定 回面切り替えモード設定 ○ CADCity ○ SXF ○ SXF詳細表示 ○ 回面切り替えモード ○ ウルトウセルり替えモード 詳細設定 ○ アノドウ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 和パイト ▽ アノドウ作業領域を設定する 衰示までの時間 400 ジ秒 ▽ オムパネルガイドを表示する 図面許容誤差
基数定	全般 モード設定 回面切り替えモード設定 ○ CADCity ○ SXF ○ SXF詳細表示 ○ 回面切り替えモード ○ ウルトウ切り替えモード 評細設定 ○ アフトッ作業領域を設定する マ アノーック作業領域を設定する 領域サイズ 2000 和パイト マ アノーックドを表示する 表示までの時間 400 ジシシ マ 右ハネルがイトを表示する 夏面許容誤差 0001 mm 現在の回面: 長之誤差 0001 mm シス方ム: 長衣誤差 0001 mm
ム設定 学び回 開代・(保存 自動かや)がアック* CSF そホパービュールーペ* 色彩 体出 カーンリル 線スタイル 文字ネスタイル 線型 カーンリル 線スタイル 文字ネスタイル 線磁 大ーン支索スタイル 線磁 大ーン支索スタイル 線磁 大ーン支索スタイル 線磁 大ーン支索スタイル 線磁 大ーン支索スタイル 線電 大ーンプロラム 大学で変換 して、 の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	全般 モード設定 図面切り替えモード設定 © CADCity © SXF © SXF詳細表示 ○ 図面切り替えモード © ウントウ切り替えモード 詳細設定 アケトウ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 和小小 マ アノドウ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 和小小 マ アインガンドを表示する 表示までの時間 400 以秒 マ 右ハネルガンドを表示する 医面計容誤差 現在の回面: 長さ誤差 0000 mm 角度誤差 0001 度 ッスフム: 長さ誤差 0000 mm 角度誤差 0001 度
4.設定 10	全般 モード設定 回面切り替えモード設定 ● CADCity ● SXF ● SXF詳細表示 ○ 回面切り替えモード ● ウルトウ切り替えモード 詳細設定 ● アナドウ作業領域を設定する 領域サイズ ● 20000 マ アナドウ作業領域を設定する 領域サイズ ● 20000 和パイト マ アイコンガイドを表示する 表示までの時間 ● 400 沙秒 マ 古ハヤネルガイドを表示する 要素示までの時間 ● 400 沙秒 マ 古ハヤネルガイドを表示する 図面計容課差 現在の回面: 長を誤差 ● 0.000 mm 角度誤差 ● 0.001 度 原点 ● 二本生用はた下に用完
ム設定	全般 モード設定 回面切り替えモード設定 ○ CADCity ○ SXF ○ SXF詳細表示 ○ 図面切り替えモード ○ ウルトウ切り替えモード 評細設定 アフトッ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 和ハ・仆 ▽ アノトッ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 和ハ・仆 ▽ アノトッ作業領域を設定する 親域サイズ 20000 和ハ・仆 ▽ オーハ・キャカ・バトを表示する 表示までの時間 400 ジャシ 図面許容誤差 現在の回面: 長る誤差 0000 mm 角度誤差 0001 度 システム: 長る誤差 0000 mm 角度誤差 0001 度 「 原点 直前原点を使用しない 「第一原点を用紙左下に固定
ム設定 学校 開秋・(保存 自動か?かアっ? CSSB 表示、ビュールーへ? 色彩 を表示、ビュールーへ? 色彩 を表示、ビュールーへ? 色彩 の なーパン なール、ビュールーへ? 他 秋 小ンリル 約一ジルー カージル かージア ネールで、 で なール、 で なール、 で なール、 で なール、 で なール、 で なール、 で なール、 で なール、 で なール、 で なール、 で なール、 なー定 義 、 なール、 なー定 義 、 なーた、 なール、 なーた、 なー、 なーた、 なーた、 なーた、 なーた、 なー、 なーた、 なー、 なー、 なー、 なー、 なーた、 なー、 なー、 なー、 なー、 なー、 なー、 なー、 なー	全般 モード設定 図面切り替えモード設定 © CADCity © SXF © SXF詳細表示 ○ 図面切り替えモード © ウントウ切り替えモード 詳細設定 アナドゥ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 和小小小 マ アノドゥ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 和小小小 マ アインガンドを表示する 表示までの時間 400 以秒 マ 右ハネルガンドを表示する 図面計容課差 現在の回面: 長谷誤差 0000 mm 角度誤差 0001 度 システム: 長谷誤差 0000 mm 角度誤差 0000 度 原点 □ 直前原点を使用しない □ 第一原点を用紙左下に固定 起動時設定 □
ム設定	全般 モード設定 回面切り替えモード設定 ● CADCity ● SXF ● SXF詳細表示 ○ 回面切り替えモード ● ウルトウ切り替えモード 詳細設定 「アウティウ・ルトウ切り替えモード マ アンドゥ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 和ハペト マ アノドゥ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 和ハペト マ アノウッケドを表示する 表示までの時間 400 以秒 マ ホハネルガイドを表示する 要素示までの時間 400 以秒 マ ホハネルガイドを表示する 夏面託 現在の回面: 長を誤差 0.000 mm mm 角度誤差 0.001 度 原点 「直前原点を使用しない」 第一原点を用紙左下に固定 起動時設定 ・ フルスツーン起動 ● 現在のウイスで起動
ム設定	全般 モード設定 回面切り替えモード。 ● CADCity ● SXF ● SXF詳細表示 ● 回面切り替えモード。 ● クルやり切り替えモード。 詳細設定 ● アクティウシルやり切り替えモード。 『アノットッ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 「アノットッ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 「アノットッ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 「アノットッ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 「アノットッ作業研究 表示までの時間 400 「アイロンガイドを表示する 表示までの時間 400 「アイロンガイドを表示する 表示までの時間 400 「アイロンガイドを表示する 表示までの時間 400 「アイロンガイドを表示する 表示までの時間 400 「アムールウイトを表示する ● のの01 m 「アムールウイトを表示する ● のの01 m 「なん 「第二 ● のの01 度 「アム ● のの01 m ● 度調差 ● 0001 度 「日 ● ご約に対したい 「第一 ● 「表も用紙を下に固定 ■ ■ こ ● フォーの小のサイスで起動 ● 現在のサイスで起動 ● 現在のサイスで起動 ● 現在のサイスで起動 ● 現在のサイスで起動
ム設定 を設定 を設定 には、保存 自動かやかアップ でのので、かかアップ ので、 表示、「ビュールーへ" 色彩 に、 、ネール「ビュールーへ" 色彩 が、して、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので	全般 モード設定 回面切り替えモード設定 ・ CADCity ・ SXF ・ SXF詳細表示 ・ 回面切り替えモード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

システム設定 全般

ステム設定		×
開く保存	全般	
ー自動バックアッフ [®] ーCSB	モード設定 回面切り替えモート設定	
- 表示 - オーバービュー・ルーペ		
巴彩 中- 検出	詳細設定	
- カーソル - 緯ったイル	▼アンドッ作業領域を設定する 領域サイズ 20000 和バイト	
- 文字スタイル - 2字スタイル - 線瑞	▼ アイコンガイドを表示する 表示までの時間 400 ジ秒	
- 入出力フォルゲ - キー定義	▶ 右パネルガイドを表示する	
- 79,2795a)	図面許容誤差	
	現在の図面: 長さ誤差 0.001 mm 角度誤差 0.001 度	
- 煤現設定 - ユーザー定義	システム: 長ざ誤差 0.001 mm 角度誤差 0.001 度	
ーバインダー - 寸法		
ーグループ	□ 直前原点を使用しない 第一原点を用紙左下に固定 Intelation	
	を使かすまれた ○ フルスクリ〜ンに動 ○ 現在のサイズで記動 ○ プロールパーを生成する	
		, I

従来版の「全般1」「全般2」を整理しています。 項目によっては新たにメニューを追加しています。

システム設定 開く・保存

システム設定		×
- 会社 - 日本のパフカブ - 日本のパフカブ - CSB - ボービュールーベ - ひま - ウボービュールーベ - ウボービュールーベ - ウボービュールーベ - ウボービュールーベ - ウボービュールーベ - ウボージ - マンガル - マンガーブ	開く・保存 回該法が3.4400貫用事件の担い ● 修理する 7762期(14日時の就行回該 ● 100 回(1 ~ 10) 単近期にた7764 7763年 ○ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	
	元子 取得 近用点 へル	2

新規項目です。従来版の「全般 / バックファイル、最近開いたファイル、保存 時に拡張属性が~」「全般 2/ ファイルを開く・保存時の試行回数、図面読込時 の異常要素扱い」の項目を配置。



新規項目です。従来版の「全般 /CSB 選択」「検出 / 選択 CSB」を配置しています。

システム設定 表示



従来版の「表示 / オーバービュー・ルーペ」を別項目に移動。

システム設定 オーハ・ーヒ・ユー・ルーヘ゜

検出



従来版の「表示 / オーバービュー・ルーペ」を新項目で追加。



従来版に「検出 / グリッド」を配置。



従来版の「グリッド」は色彩へ、「自動ルーペ」はオーバービュー・ルーペへ、「選 択 CSB」は CSB へ移動。

システム設定 検出音設定

ステム設定		x
 ・ 全般 ・間パ・保存 ・自動がックアップ ・こをお ・表示 ・オーパービュールーパ ・色彩 ・こ。総出 ・超光 ・ ・ ・	検出音数定 株出音 [20:52音1 x 】	
 - にないまた。 - カージル - カージル - システスタイル - 支字スタイル - 検端 - 入出プロフォルダ・ - デー定義 - マクスアジャン 		
- 標準図面 - 出頭範囲 - 環境設定 - ユーザー定義 - バインダー - 寸法 - グループ		
	元了	

検出のサブメニューとして「検出音設定」を配置。 サンプルの wav ファイルは ¥SYSINFO にあります。

システム設定 カーソル



新機能として、十字カーソルのサイズ指定を新規に追加しました。





従来と変更ありません。

システム設定 文字スタイル

「ム説」を					
- 全般 - 開心 (2)在	文字スタイ	าม			
自動バックアッフ* CSB 表示	对化名	寸法1	×	次机登録	
オーパービュー・ルーへ* 色彩	7水外名	MS ゴシック	•	🔲 ቱን-ምኑ	⊙ 7°0+ł
- 検出音設定	文字高	3		□ イメリック	C 11711
カージル 線スタイル	縦横比	0.8	-	色彩	7
線端 入出力17±0な	間隔	0	•		
キー定義 でウスアウルン 標準図面 出国範囲 環境設定 ユーザー定義 バインダー +**	Aa ab ab	アァファ亜宇		••出	(F)
ーリル ガループ					

従来と変更ありません。

システム設定 線端

システム設定									×
全般	線端								
間(*1米仔 自動パックアッフ*		CADO	Dity線唱表	示サイ	ズ				
CSB 表示	矢印	長さ	3	mm	角度	15	度	TRUT-	
オーハービュー・ルーヘ*	黒丸	直径	2.5	mm				<u>a</u>	
白桃出	上方四角	横長	1.5	mm	縦長	0.3	mm		
- 検出音談定	中消矢印	長さ	3	mm	角度	15	度	j Ec A	
- 線スタイル	中清四角	幅	2.5	mm					
	中消白丸	直径	25	mm					
- 入出力フォルダ - キー定義	日凡	直徑	25	mm					
	黒塗り四月	768 .E.S.	3	mm	rik nor	15	rtar		
	無重り入られ S字	展さ	25	mm	白度	45	09. EF		
環境設定 	スラッシュ	幅	25	mm	角度	45	庶		
-17124-	三角矢印	長さ	3	mm	角度	15	度	*刀與引進	
ニガループ									
						完了		_ 取消 適用(A) ヘルブ	

従来と変更ありません。

システム設定 入出力フォルダ

テム設定			
全般	入出カフォルダ		
自動バッウアップ	コマンド名	実行時のディレクトリ	
CSB	□ 図面呼出		参照
- 彼の下 オーパード・ー・パー・ペ	□ 図面保存		
- 角彩	□ 補回呼出		
検出	□被図登録		
一検出音設定	口部品配置		
カーソル	□部品保存		
- 時人211ル - 安全7ねより。	□ □ シン#%配置		
線鑼	□ >>+%(保存		
人出力フォルが	□ 外部入力		
キー定義	□ 外部出力		
マウスアクション	口因枠入力		
(宗华区田) 山図範囲	口図検出力		
環境設定	ロルデク理想		
ユーザー定義	ロルモガ登録		
バインダー	ロバラが発出		
寸法	日心分保在		
クループ	□ 747N任出		
	17471/27		
	7 1/21/2017		

従来と変更ありません。

システム設定 キー定義

従来と変更ありません。

システム設定 マウスアクション

ステム設定					1	>
全般	マウスアクション					
ー自動パックアッフ* CSB	▼ チェックマークを有効にする	▶ 1 右短	拡大表示	☑ 9 右長	水平線	
ー 表示 ーオーパービュー・ルーペ [*]	12 11 10	☑ 2 右上短	ユーザゲーメニュー2	☑ 10 右上長	連続線	
- 色彩 日 検出 - 検出会設定	\uparrow \uparrow \checkmark	☞ 3上短	スクロール	☑ 11 上長	垂直線	
-カーソル 約25人川	4 3 2	▼ 4 左上短	2-#~%_%_3-3	☑ 12 左上長	移動	
- 秋次シビル - 文字スタイル - 線備	$13 \leftarrow 5 \leftarrow 1 \rightarrow 9$	▼ 5 左短	2ーザーメニュー4	▶ 13 左長	P	
入出力フォルダ キー定義	6 7 8	▶ 6 左下短	前回コマンド	☑ 14 左下長	長方形	
- マウスアクラン - 標準図面	Z Í Š	▶ 7 下短	基準表示	☑ 15 下長	延長短縮	
	14 ¹⁵ 15	▼ 8 右下短	_2ーザーメニュー1	▶ 16 右下長	被写	
ーユーザー定義 ーバインダー ー寸法 ーガループ	マウス短起動期囲 10 - 日	10 mm	表示までの時	图 <mark>100</mark> 司称	(10 ~ 1000)	
- 314 3	2刀用月/直	- 2	·登録 だュー2	×≣a=3	x===4	
		完了	取消	通用(A)	1 117	

マウスアクションメニューが表示されるまでの時間設定機能が追加されました。

表示までの時間 100 ジ	秒(10~1000)
---------------	------------

システム設定6

システム設定 標準図面



従来と変更ありません。

システム設定 出図範囲



従来と変更ありません。

システム設定 環境設定

システム設定

ユーザー定義

9274該定			x
全般 一般 保存	環境設定		
自動バックアッフ" CSB 表示 よーパード**********	ディレクトリ:	参照	呼出
色彩 検出 検出音談定	名称:		保存
- ルーシル - 線スタイル - 文字スタイル - 余端 - 入出力フォルダ	設定項目: 「 基本設定 (出図設定を含む) 「 山岡部安安	□ キー定義	
- キー定義 - マウスアウション - 標準図面 - 出図範囲	 ごれたまたを 「線スタイル 「文字スタイル 	□ マリントラジョン □ 面面構成/右パネル □ ユーザー定義属性	
- ユーザー定義 - ユーザー定義 - バインダー - オキ	□ 寸法設定		
ログループ			
		完了 取消	連用(A) ヘルプ

従来と変更ありません。



従来と変更ありません。

システム設定

バインダー



従来と変更ありません。

システム設定 寸法

74設定					×
- 全使 一般(14年7) - 日報)(1777) - 1553 - 1553 - 5545 - 5545	寸法 本管理設定 「「最上面の環境開始で寸法を作成する 「「最上面の環境開始で寸法を作成する 「「寸法症実更時、ハンアイ公差を連載する 「「寸法症実更時、ハンアイ公差を連載する 「「手書き寸法文字色を寸法文字色と同しにき	寸注00 89幅 15	0 0.13mm		
		完了 耳	[2] 適用	(A)	

従来と変更ありません。

システム設定 グループ

システム設定				3
全般	グループ			
- 開(・保存 - 自動パックアップ	グループ作成			
CSB	▼ ガループネ入力ダイアログを	表示する		
- 赤示 - オーバービュー・ルーペ				
色彩	クルーノ来に			
白 検出 検出音設定	▼ グループ操作コマンド実行時	に「対象グループの選択」ダイアログ	びを表示する	8月(6) 「ヘルブ
- カーソル	一般グループ以外に、以下のグ	ループを追加できます。		
- 文字スタイル	□ 線分/円加スプライン	□ 隠線パーツ	全ON	
- 線曜 入出力フォルダ	□ 円/中心線	□ 塗漬し図形	全OFF	
ーキー定義	□ 長方形	□ ハッチ図形		
- 標準図面	□ 多角形	□ 機械系部品		
	□ 十字	JIS機械パーツ		
- ユーザー定義	□ 文字ボックス	□ 建築糸部品		
- ハインター	□ 文字師0	□ 土木糸部品		
- ガループ	□ 注釈	□ 金型糸部品		
	□ バルーン			
1				
		完了	取消 適用(A)	ヘルプ

新機能のグループ名称入力のチェックボックスを追加しました。 グループ操作の「対象グループの選択」ダイアログボックスオン / オフの設定 及び「対象グループ選択」設定を追加しました。

構造記号

構造記号に畳形状を追加しました。

構造記号の種類に「畳線」を追加しました。

構造記号選択			×
	<u>i // i</u>		200
ブロック	ALC板	斜線	豊線
		消 ヘルプ	1

設定ダイアログボックスにも畳線の設定が追加されました。

構造記号設定			×
ブロック記号 ALC記号 斜線 畳	線		
	☞ グループ(G)		
777	形状寸法		
	間隔(S)	□ P 60	-
	半径 (B)	□ P 20	-
	時定を保存する		
	enza		
	完了	取消	ヘルプ

仕上線1

6-2	仕上線

要素指定方法に「中指定」を追加しました。



操作のプルダウンに「中指定」を追加し、CSB に「中指定」ボタンを追加しました。

情報付加

注記ファイルを3階層で作図する機能を追加しました。

従来注記ファイルは2階層までと固定でしたが、作成方法により2階層と3階 層が可能となりました。

【3 階層の注記ファイルの場合】

@new0005.chu - メモ帳	_O×	#の直下の文字が、注記の下のフォ
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) ヘルブ(H)		ルダ名称です。
PreveOU05.chu - メモ帳 Pr(ル(E) 編集(E) 書式(Q) ヘルブ(H) # Gk(V CVT 管・タ'クト ## Gk(V CVT22 Gk(V CVT38 Gk(V CVT38 Gk(V CVT100 ## Gk(V CVT150 Gk(V CVT150 Gk(V CVT250 Gk(V CVT250 Gk(V CVT250 Gk(V CVT22 Gk(V CVT38 Gk(V CVT150 Gk(V CVT150 Gk(V CVT150 Gk(V CVT150 Gk(V CVT150 Gk(V CVT250 Gk(V CVT25 # Gk(V CVT22 Gk(V CVT38 II III IIII III III III III III IIII III III		 #の直下の文字が、注記の下のフォ ルダ名称です。 :注記 :6KV CVT 管・ダット :6kV CVT22 :6kV CVT38 :6kV CVT38 :6kV CVT00 :6kV CVT100 :6kV CVT100 :6kV CVT200 :6kV CVT250 :6kV CVT 100 :6kV CVT 管・ダット :6kV CVT22 :6kV CVT38 :6kV CVT38 :6kV CVT38 :6kV CVT100 :6kV CVT100 :6kV CVT100
		- 6kV CVT250
		L-6KV CVT325
		⊕-6KV CVT ピット・トラフ
		庫・6KV CVT ケーブルラック

2階層目のフォルダ名称の直下がフォルダ内の文字列です。



新しくフォルダを増やしたい場合は、追加したい場所に#や#を入力・改行し て、文字列を追加して行きます。

情報出力1



EstimaCity の代価表用フォーマット形式に対応しました。

名前を付けて保存			<u>?</u> ×
保存する場所①:	MMR	•	🗈 💣 🎟
ファイル名(N):	*.dacad		保存(S)
ファイルの種類(工):	(*.dacad)		 キャンセル
	(*.dacad)		
	(*.tacad)		

代価表に対応したファイルの拡張子は、***. tacad です。

代価用フォーマット(***. tacad)ファイルの、「開く・ファイル合成」も可能です。

情報作成

見積作成の為にCAD上で作図した配線(配管)・シンボル・立上記号に付加する情報を作成します。情報作成コマンドには以下の2つの機能があります。

ファイル作成編集:情報ファイルの新規作成や既存情報ファイルの編集を行います。 ファイル合成分割:作成・保存した情報ファイルを分割または合成します。

> コマンドを実行すると下図のように EstimaCity の材料マスタの場所を指定す るダイアログボックスが表示されます。

フォルダの参照	<u>? ×</u>
Estima材料マスタパス設定	
□-71 デスクトップ	•
日	
in - ♀ 'Cad-tiger2' () Access (H)	
田 (main and a second	
🗼 🦳 ectima出荷 - 開連データ	·
OK ++	2211

EstimaCityの材料マスタが無い場合は「キャンセル」をクリックします。 下図のウィンドウが表示されますので、ファイルの作成・合成・分割を行います。

」 情報作成										- 1
ファイル作成	編集 ファイル合	成分割								
68	1	2								
注記					呼出し	1-15		1	7料名称	
日一注記					E Esti	ma材料マ	2.4			=
	****田昭昭祭月 謙	清中て			A . (1)	(8 KB	1.2			
	56X/11/00/ 0/9	+				아/ 것은 士 60 3월 4년				
I FDF					10 9m.	AN X27510				
C FFF						10:10:10				
# FPL					± 105	廣用森具				
■ FPR					● 示:	1575				
					E = 7 =	マルベンド				
					E TL	ハランスキ	ヤップ			
. FSF					■ ター	ミナルキャ	ップ			
. ∎ ∽ FSR					∃ - ボ ₂	ゆス類				
💌 – FSS					■ ・ブノ	レボックス				
					4	778951			-	
	1.0	1				(C	1	1	
番号	注記	施工	記号	^	呼出	材料	仕様	施工	単位	単価
1	IDP120						_			
2	IRF140									
3	IRF150				•					•
4 5	IRF1100						_			
6	IRE3 -60				香号	- 呼(出しコード	本(個)数	余長	
7	IRF3 -100				1	420	03040	1	0	
8	IRF4 -40									
9	IRF4 -60									
10	IRF4100									
11	IRS140									
12	IRS160									
13	IRS1100									
15	IRS2 -60									
16	IRS2 -100									
17	IRS2 S -100			-	4			1		•
								_		

詳しくはオンラインマニュアルの電設 /Estima 集計 / 情報作成を参照してください。

回路接続線

CSB/間隔入力欄の入力モードをプロットモード固定に変更しました。

CSB/間隔 シンボル一覧ダイアログボックスの角にマウスカーソルを当てると、形状が矢 印に変更します。

	回路線	1.操作線	2.制御母線	3.主母線	4.交 差	5.区分線	6.連結線	7态	5冊 81段字	
古	前適	9.水/垂	0.水平	A垂直	B自由	C.本数 ∪	3 ↓	本	D.間隔H5.0000	↓ mr

例えば、縮尺 1/10 で作図している図面の場合、「5」と入力すればプロットモードの 5mm で作図されます。(実寸は 50mm)

縮尺 1/100 で作図している図面の場合、「5」と入力すればプロットモードの 5mm で作図されます。(実寸は 500mm)

設定 DLB 塗漬円半径の入力モードを従来のリアルモードからプロットモード固定に変更 しました。

接続点設定
◎ 塗滄円 ○ 点
塗漬円半径 2000 💌 mm
注意)入力はブロットモードです。

8 – 2

シンボル配置

シンボル配置一覧の大きさが変更可能となりました。 シンボル配置 CSB を大幅に変更し、登録されているシンボル個々のデバイス文字の情報を保 存できるようにしました。 更に、従来は 1/1 の図面を基準としていましたが、縮尺をもった図面に対しても、作図が可 能となりました。

> シンボル一覧ダイアログボックスの角にマウスカーソルを当てると、形状が矢 印に変更します。

シンボル配置一覧



形状が矢印形状に変更したら、マウス左ボタンを押したまま、目的の位置まで マウスを移動させます。

位置が決定したら、マウス左ボタンを離します。

シンボル配置 CSB シンボル配置 CSB に新たにボタンを追加しました。



縮尺のある図面に対してシンボルを作図する時に、倍率を指定します。 例えば縮尺が 1/10 の図面を作成する場合、この倍率には「10」と入力します。 縮尺と同じ数字を入力することで、縮尺が変更しても、1/1 で作図した時と同 じ大きさでシンボルを作図することができます。

7.設定

作図するデバイス文字のスタイルに関する設定を設けました。 設定ボタンをクリックすると以下のダイアログボックスが表示されます。

=	18.	17) †	÷
2	εr	17	12	т

フォント	DA ゴシック
色彩	
高さ	12.00 mm
縦横比	0.80 • 倍
間隔	0.00 mm
□ ホールト*	□ イタリック
注	意)入力はプロットモードです。
Ę	その他文字
フォント	MS Pゴシック
色彩	
高さ	2.50 mm
縦横比	0.80 • 倍
間隔	0.00 mm
🗖 ホールト	□ イタリック
注	意)入力はプロットモードです。
	「青幸履クリア
【二】【音章版20.7	
文字	スタイル情報を全てクリアします。

シンボルのデバイス文字の文字スタイルを設 定します。

シンボルを作図する度に、そのシンボルのデ バイス文字の文字スタイルは設定ファイルに 保存されます。

シンボルのデバイス文字の文字スタイルを設 定します。

シンボルを作図するたびに、そのシンボルの デバイス文字以外の文字スタイルは設定ファ イルに保存されます。

シンボルのデバイス文字の文字スタイルを設 定します。

デバイス文字や、その他文字の保存された文 字スタイル情報を消去し、デフォルトに戻し ます。

デバイス文字

CSBに設定ボタンを追加し、デバイス文字等の文字スタイルを任意に指定できるようにしました。

CSB/設定 CSB に「設定」ボタンを追加し、デバイス文字やデバイス文字以外の文字スタ イルを設定できるようにしました。



デバイス文字	
○ 文字スタイルを	保持する
 文字スタイルを 	変更する
フォント	DA ゴシック
色彩	
高さ	2.50 mm
縦横比	0.80 💌 倍
間隔	0.00 mm
□ ホールト	🗖 イタリック
注意)	\力はプロットモードです。

その地	<u>X</u> +
○ 文字スタイルを	保持する
● 文字スタイルを	変更する
フォント	DA ゴシック 💌
色彩	
高さ	250 mm
縦横比	0.80 💽 倍
間隔	0.00 mm
🗖 赤ールト	🗖 र्नश्रीण्ठे
注意)	\力はプロットモードです。

設定ボタンをクリックすると下図のダイアログボックスが表示されます。

デバイス文字に関する文字スタイルの設定を行 います。

「文字スタイルを保持する」にチェックついてい る場合、既に作図されている文字のスタイルを 変更することなく保持します。

「文字スタイルを変更する」にチェックがついて いる場合、既に作図されている文字スタイルを 無視し、本設定DLBで指定した文字スタイルで 作図します。

デバイス文字以外の文字列の文字スタイルを設 定します。

「文字スタイルを保持する」にチェックついてい る場合、既に作図されている文字のスタイルを 変更することなく保持します。

「文字スタイルを変更する」にチェックがついて いる場合、既に作図されている文字スタイルを 無視し、本設定DLBで指定した文字スタイルで 作図します。

線番手動1



線番手動



CSB に設定ボタンを追加し、線番号の文字スタイルを任意に指定できるようにしました。

CSB/ 設定

日畿	播自動	1.開始No 01	.^*−ジ+No	3.通しNo	
固	前適	4.始ページ001ベージ↓	5.終ページ 001ベージ↓	6.実行	7.設定

CSB に設定ボタンを追加し、文字スタイルの設定ができる機能を追加しました。 設定ダイアログボックスの数値入力欄は全て「プロットモード」です。

従来は全てリアルモードで作図されていましたが、本バージョンより、図面の 縮尺を変更しても文字をプロットモードで配置するため、常に同じ大きさで表 示されます。



インストール直後は左図ように設定されて います。



端子文字

CSB に設定ボタンを追加し、端子文字の文字スタイルを任意に指定できるようにしました。

CSB/ 設定

▶ 法子文字
 ■ 法会社
 <l

CSB に「設定」ボタンを追加し、作図される端子文字の文字スタイルを任意に 指定できるようにしました。

設定ボタンをクリックすると、下図のダイアログボックスが表示されます。

設定		×
フォント	MS ゴシック 💌	
色彩		
高さ	3.00 mm	
縦横比	0.80 • 倍	
間隔	0.00 mm	
□ ホールト	🗖 বঞ্চালগ	
注	意〉入力はブロットモードです	•
	完了 取消 ヘルコ	Ĵ

開いている図面の縮尺に依存しないよう、文字は全てプロットモードで指定します。

交点変更1

8 - 7交点変更

縮尺をもつ図面に対応するために、半径の入力値は全てプロットモードの固定に変更しまし た。



入力をプロットモード固定にすることで、縮尺の違う図面でも同じ交点の大き さで作図することが容易になります。

8 - 8

クロスレファレンス

CSBに設定ボタンを追加し、来先、行き先の文字列や作図される表の文字スタイルを指定できるようにしました。

-	ሳロスレファl	/1.シート	01 SAMPLE	2.Tテーブル A-B左:	吉 ↓ 3.Yテーブル	, A∕B上下 ↓	4.7ドレス P+X	+Y ↓ 5.自頁	<u>>-</u> >	Ļ	
E	道道	6.区切り	無し ↓	7.装飾()	↓ 8.接点	1C 🌡	9.主行先	0.オプション 無し	↓ A	\実行	B設定

追加され「設定」ボタンをクリックすると下図の設定ダイアログボックスが 表示されます。

設定ダイアログボックスで、文字スタイルを任意に指定することができます。

設定		х
フォント	DA ゴシック 💽	
色彩		
高さ	2.50 mm	
縦横比	0.80 • 倍	
間隔	0.00 • mm	
□ ホールト	□ イタリック	
注	意)入力はプロットモードです。	,
	完了 取消 ヘルプ	

開いている図面の縮尺に依存しないよう、文字は全てプロットモードで指定します。

シンボル保存1

```
8-9
```

シンボル保存

シンボルー覧ダイアログボックスの大きさが変更可能となりました。

シンボルー覧



形状が矢印形状に変更したら、マウス 左ボタンを押したまま、目的の位置ま でマウスを移動させます。 位置が決定したら、マウス左ボタンを 離します。

CAD 製図基準

エ種選択で他の図面種別 / エ種データを複写できるようにしました。

複写のアイコンが追加されました。

15 HCHn ハッチ部の	S-DCR-HCHn
番号(0) ★★	🛚 🖾 🗡 수 수 🛥 🖬 👘
色(C)	線種①
V17−(L) 3 B 3 L	線幅型自動
ОК	キャンセル ヘルプ

技術計算

電灯幹線計算書と動力幹線計算書(平成14年版)のEXCEL 出力を可能にしました。

ファイルメニューに「EXCEL へ出力」のメニューが追加されました。 「EXCEL へ出力」を選択すると、Excel が起動し、印刷イメージがファイルとし て表示されます。

電灯幹線計算書

Microsoft Excel - Book1																						
	(E) ファイル(D) 編集(D) 表示(D) 挿入(P) 書式(D) ツール(D) データ(D) ウィンドウ(M) ヘルブ(D)																					
□ ☞ 量 ☆ 毎 집 ♡ & № 数 ♂ い・○ - 後 Σ た 封 科 飽 移 100% - 2 ⑦ 。																						
	V19	-	=				-					_										_
		Ð	0	D	6	F	G	н	-	J	K.		м	N NA TO	0	P	0	R	ş		<u> </u>	
1														-		****						
2							-								CLORADA COLS			L	-1			
,	### * X068				25% L0+3	5. AR6A	18 2A 26 2 2	20倍電圧 による電 成大8	ARGE S	1/曲亭 ×刀亭	88 82	83 82 857	UPAR EX	EURY	電圧除下 による電 税太さ	1-1_21-050 00328285 2022-10		01+0/80 01032/12/12 2012×11		-	*	
5								(A)	(week)					£[A]	*,*'[V]	A)ves1)	8.8 (A)	電応量別 法が大さ /(mm2)	6. R (3)	電税量利 法が入る A(see)]	A(mm2)	
6	L-10-1	14.34	100/200	200	-	16.5				16.32 KW	1	119.2	1	199.2	5.1	(36.94) 90					EN-CET NO	
7		14 34	100/200		H0-		s-81	30	EN-CET N	434.07	1	49.4	1	49.4	13	(3.7) 3.5	10	en-cet M			EN-CET N	
0		14 34	100/200		LD-		ы	180	EN-CET 100	10.96 kW	1	128.8		108.9	9	(11.19) N			110	EN-CET 80	EN-CET 100	
9																						- 1
10																						- 1
11																						- 1
12		_	_									_	_									- 1
13			_									_									L	- 1
14			_									_									L	
15			-								_	-	_				-				<u> </u>	
16		-	-								-	-	_				-				<u> </u>	
17			-								-	-	-				-					÷
18			-								-	-					-				<u> </u>	t III
19						_																노키
	「FIFI人憲X つだ	L BH AR	et ui R	Canee	12 (She	113/							14					- 62	IPS N	IM		<u>- 11</u>

動力幹線計算書

M	Microsoft Excel	- Book	1															1×
E] ファイル(1) 編	集田	表示の	0 挿入①	(Q) 元客	ツール① デー	-タロ) ウイント	ゆし へに	10 <u>0</u> 0								فلح	١×١
C) 😂 🖬 🔒	8	ð 🏠	¥ 🗈	🛍 🝼	60 v. Cit. v.	🍓 Σ fe	21 X1 🛍	1 🚯 1	00%	• 🕐 •							
A1 = 動力容積計算書 ▲ □ c1頁						建物名称 干	1614年版 サ	271			<u>12</u> 2	i语 TANA	20	2004年4月1日				
1		Shadan Be			通知られ 平式14年長 リンブル 松					Koystam		2064/8	4818	1.		-		
2	6425			0.038			1028	0.508		88	8858		821B.R	213	1087	-	831	2
3	2 U 6 A	24	M.	XOLX	Lim1	BR6A	[4]	(POVA) (POW)	×77 ₽	1. (A)	RLR.8 A(mm/2)	***	(A)	*.*'[V]	18.768 A[mm.2]	30/5.8 [em2]	IAJ	
4	P-60-1	34 34	200	225	30	Pie-1	225	463 km	1	115	EN-CET 60	1	1/5		(28.55) 28	EN-CET IO	290	
5																		
6	~	34 38	200	170	20	-1	179	22167	1	130	EN-CET 60	1	tio	•	(12.83) 14	EN-CET 80	147	
7																		
8	P-3	34 38	200	00	18	P-3	в	244#	- 1	40	OV-Y N	1	40		(5.06) 3.5	06-17 14	58	
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17	_	_															-	
10		_																
19	_	_	_	<u> </u>						_								
20	() () () () () () () () () ()			Change I	Cherry /												L	2
1	 マンド 	et og åt.	n 45.(oneet2 (oneets/						14				CAPS	NUM		

平成16年版姿図

姿図集に新たに「平成16年版」を追加しました。

データ集インストールの「コンポーネントの選択」画面で「部品/照明器具姿図」 を選択すると「平成5年、9年、13年、16年版」の姿図集がインストールされます。

□部品/結線図サンプルデータ	0 K
✔ 部品/照明器具姿図	38188 K

レイヤースタイル1

農林水産省 電気設備電子化データの作成要領(平成17年版)を追加しました。

データ集インストールの「コンポーネントの選択」画面に「レイヤースタイル_農水省 _ 電気設備電子化図面」の項目が追加されました。

チェックをつけることで、農林水産省 電気設備電子化データの作成要領 (平成17年版)のレイヤースタイルをインストールすることができま す。

